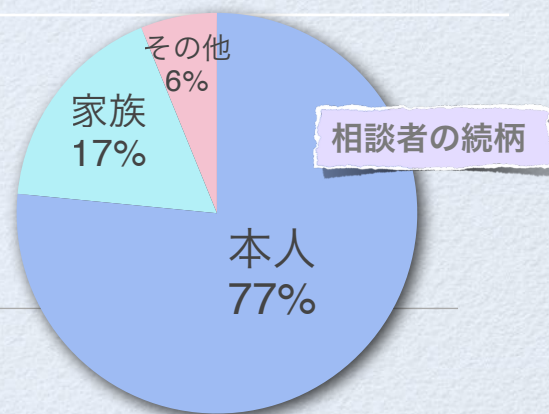


令和 4 年度  
肝疾患診療連携拠点病院業務の実績について

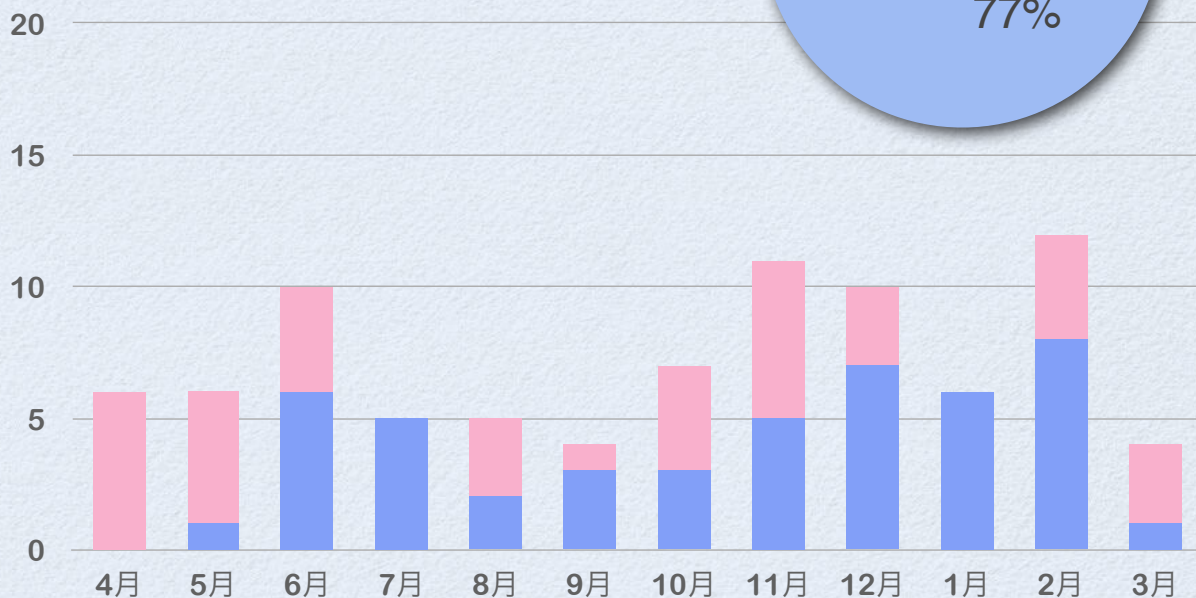
## 相談状況 -令和4年度- (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

相談数 計86名



● 月別相談数

(人) ■ 男性 ■ 女性

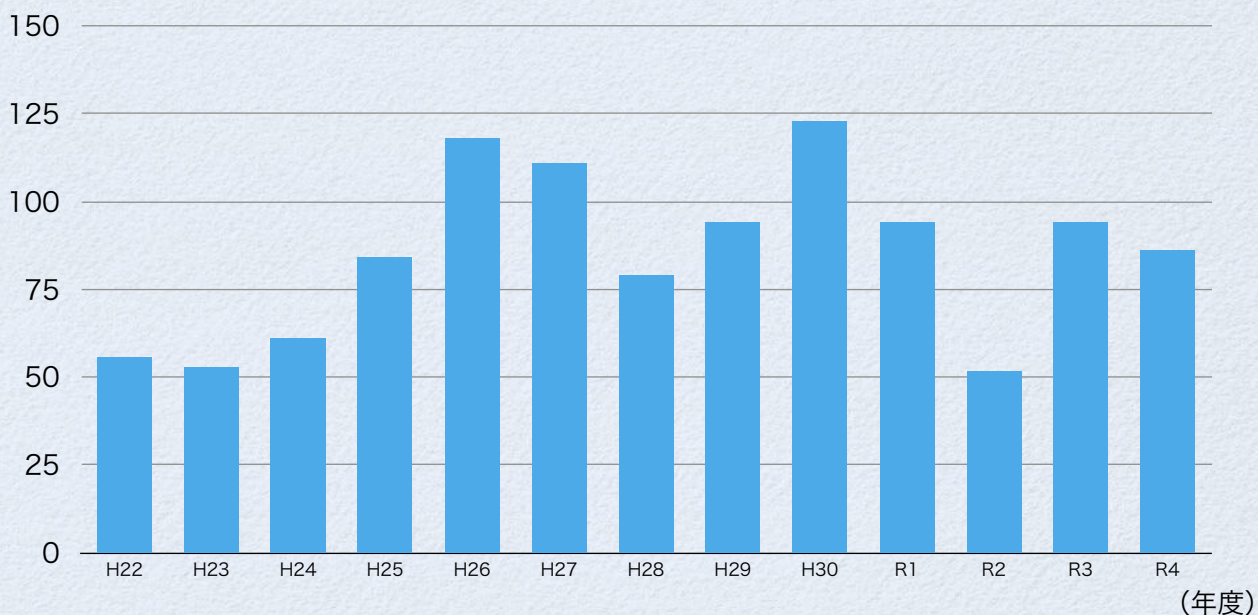


## 相談件数 -平成22年度～令和4年度-

総相談数 計925

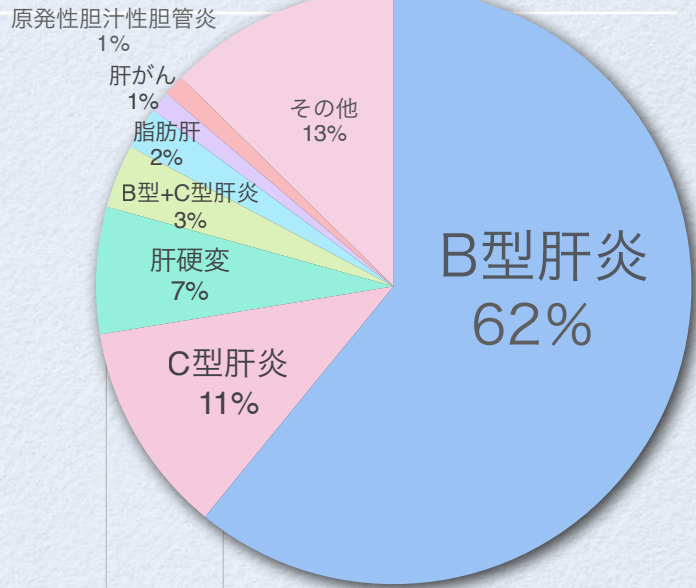
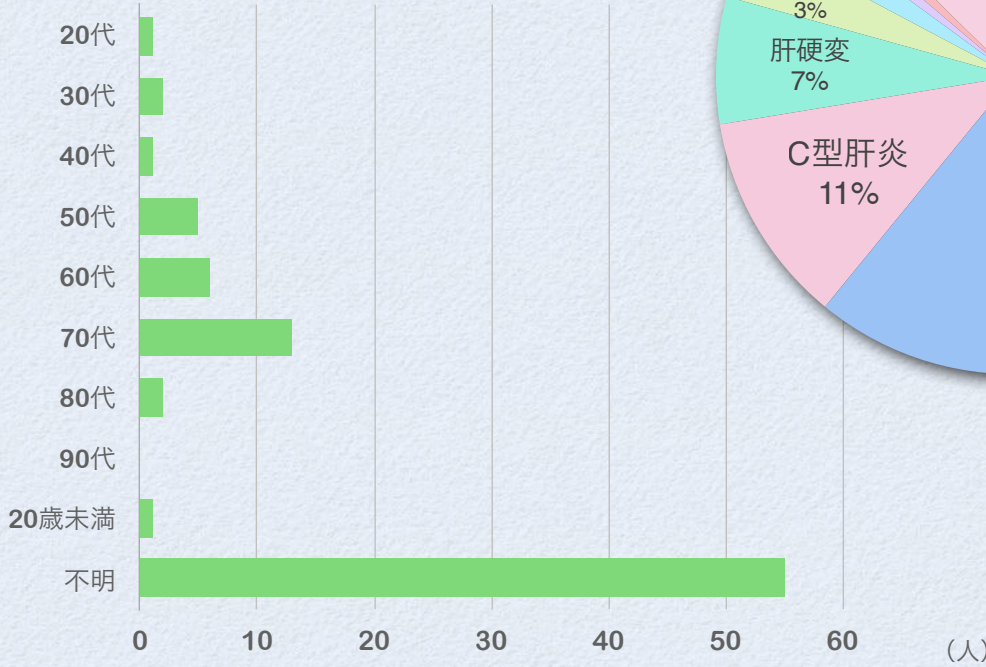
● 年度別相談数

(人) ■ 相談件数



# 相談内訳 -令和4年度-

## 相談患者の年齢



相談患者の疾患名

## 相談者の住所 -令和4年度-

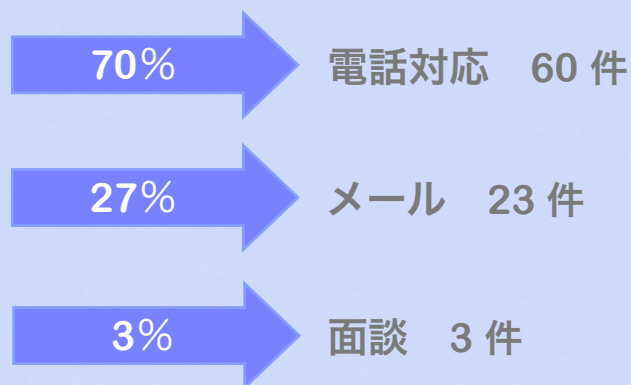


福岡県内	8
長崎県	1
山口県	13
広島県	1
兵庫県	2
関西地方	1
千葉県	7
不明	11



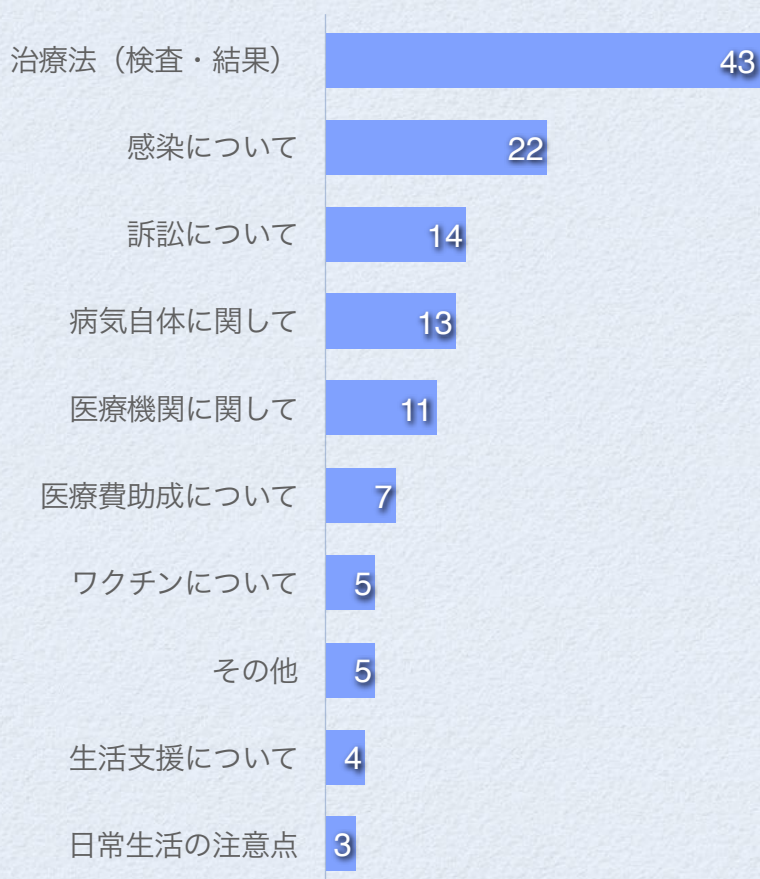
## 対応方法 -令和4年度-

受付件数 86件



## 相談内容 -令和4年度-

(複数回答による)



- インフルエンザワクチン接種について
- 患者会の紹介
- 肝炎体操について
- 献血について

# 医療従事者研修会等 -令和4年度-

## 第22回肝炎医療コーディネーター養成セミナー

令和4年6月18日～7月1日 WEB配信  
参加者数：169名

## 第23回肝炎医療コーディネーター養成セミナー

令和4年9月3日～9月16日 WEB配信  
参加者数：93名

## 第10回肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー

令和4年9月2日～9月8日 WEB配信  
参加者数：102名

## 第11回肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナーハイブリッド開催

令和5年2月25日  
令和5年3月11日～3月17日 WEB配信  
参加者数：73名

## 第43回肝疾患相談支援セミナー

ハイブリッド開催  
令和4年7月13日(水) 久留米市  
令和4年7月22日・23日(WEB配信)  
参加者数：127名

## 第44回肝疾患相談支援セミナー

ハイブリッド開催  
令和4年11月30日(水) 北九州市  
令和4年12月16日・17日(WEB配信)  
参加者数：67名

## 第45回肝疾患相談支援セミナー

ハイブリッド開催  
令和5年3月1日(金) 福岡市  
令和5年3月10日・11日(WEB配信)  
参加者数：59名

## 第9回市民公開講座 ハイブリッド開催

令和4年10月15日(水) 久留米市  
令和4年10月29日～11月4日(WEB配信)  
参加者数：94名 WEB視聴回数：157回

参加者数  
計941名

### 第43回福岡県肝疾患相談支援セミナー

座長 井出 達也 先生  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター センター長

- 肝疾患医療費助成制度 18:30～19:40  
福岡県保健医療課 がん・感染症病対策課 難病対策課 津野 智貴 氏 岡部 恵斗 氏
- 働きを支えるリハビリテーション 18:40～19:10  
久留米大学病院 リハビリテーション部
- 肝疾患医療従事者が困っておきたい病理学 19:10～19:40  
久留米大学医学部 病理学講座 講師 近藤 礼一郎 先生

◆ 全体を通しての質疑応答  
本セミナーはハイブリッド形式（現地と後日WEB配信）にて開催します。  
当日のライブ配信はありません。

日程 令和4年 7月13日(水) 18:30～19:40  
7月22日(金) 23日(土) 18:30～19:40 (計2回)

会場 久留米大学旭町キャンパス 第2大会場（ライブ配信会場）  
久留米大学旭町キャンパス 久留米市旭町1番地

WEB配信 令和4年 7月22日(金) 23日(土) 18:30～19:40 (計2回)

対象 肝疾患相談支援されている医療従事者（職種不問）

定員 150名（定員にのり次第締め切ります）

主催：福岡県肝疾患相談支援センター

※申し込み締切：6月29日(水)まで ○TEL:0942-31-7968

### 第9回市民公開講座&シンポジウム 新時代の肝臓治療

【会場開催】令和4年10月15日(土) 13:00～16:30(12:30開場)  
久留米大学旭町キャンパス 第2大会場イベントホール  
【WEB配信】令和4年10月29日(土)～11月4日(金)  
YouTubeにて限定配信

◆ 第1部 市民公開講座 13:05～14:25

座長：久留米大学旭町肝疾患相談支援センター センター長 井出 達也 先生

講師1 ウイルス肝炎 あなたは大丈夫？  
久留米大学医学部内科学講座 消化器内科講師 教授 川口 巧 先生

講師2 すき間時間でなおす脂肪肝  
久留米大学医学部内科学講座 消化器内科講師 教授 川口 巧 先生

講師3 人生100年時代 いつまでも動ける身体づくり  
久留米大学病院 リハビリテーション部 理学療法士 神谷 徹次 先生

講師4 変わりゆく肝がん治療。新しい薬の実力は？  
久留米大学九洲がん研病研センター 主任 古賀 浩徳 先生

◆ 第2部 シンポジウム&個人相談会

14:30～16:30 【Q&A】 肝疾患に関する事前の質問や相談の機会が設けられます  
【個人相談】 肝疾患における個人対応と相談にのります(学生費無料)

【申込】 申込書は申込用紙に記入し、お申し込みください。お申し込みは、お申し込み用紙の裏面に記載の住所へお送りください。  
お申し込み用紙の裏面に記載の住所へお送りください。

FAX 0942-39-6476  
E-mail fukukansensu@kumamoto-u.ac.jp

TEL 0942-31-7968(受付時間：10:00～16:00) ※土日祭日不可

申し込み先 久留米大学病院 福岡県肝疾患相談支援センター TEL:0942-31-7968  
〒830-0011 福岡県久留米市旭町1番地 FAX:0942-39-6476

料 金 無料(お申し込み料) 締切日 10/2(日)

# セミナープログラム

### 第22回 肝炎医療コーディネーター養成セミナー

日時：令和4年6月18日(土) 9:00～7月1日(金) 23:59まで  
開催方法：WEB配信（24時間視聴可能）  
対象：コメディカル中心・職種不問  
(看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、管理栄養士、MSW等)

座長：井出 達也 先生  
(久留米大学病院 肝疾患相談支援センター センター長)

- 肝疾患の栄養療法 (20分)  
久留米大学病院 栄養部 管理栄養士 向井 美佐子 先生
- B型肝炎の基礎知識と相談対応 (30分)  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター 副センター長 矢野 善介 先生
- C型肝炎の基礎知識と相談対応 (30分)  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター センター長 井出 達也 先生
- 肝硬変の基礎知識 (30分)  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター 担当医師 佐野 有哉 先生
- すすめ！肝疾患医療コーディネーター (30分)  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター ロコモディカル総合研究所 看護師 矢田 とみみ 先生

○申し込み締切：6月10日(金)まで  
こちらの申込専用URLまたは当センターのホームページよりお申し込み下さい。  
<https://cloud.gigacast.jp/Live/5ite/yCMMf>  
※お申し込みは一人につき1アカウントしかできません。  
※メールアドレスの記入が必須となります。  
※メールアドレスの記入が必須となります。

○問い合わせは TEL：0942-31-7968 まで

主催：福岡県肝疾患相談支援センター（久留米大学病院内）

### 第10回肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー

日 時：令和4年8月19日(金) 15:00～17:30  
会 場：JR博多シティ 10F第5会議室  
WEB配信：令和4年9月2日(金)～8日(木) 24時間視聴可  
対 象：令和4年6月及び7月の開催セミナーを受講し認定証をお持ちの方  
および今年認定された方

定 員：【会場】60名【WEB】100名(定員になり次第締め切り)

座 長：井出 達也  
(久留米大学病院 肝疾患相談支援センター センター長)

- 肝疾患医療コーディネーターの活動について  
福岡県保健医療課 がん・感染症病対策課 田中 健介 氏
- 肝疾患医療コーディネーターの活動について  
柳川病院 外来クラーク 岸山 みどり 氏
- 肝疾患医療コーディネーターの活動支援  
久留米大学病院 肝疾患相談支援センター副センター長 天野 恵介 先生
- 患者同伴としての肝疾患相談活動  
全国B型肝炎相談九州原研会 代表 松田 美実 先生
- グループディスカッション
- 質疑応答

●申し込み締切：8月6日(金)まで  
○下記の専用URLよりお申し込み下さい。  
<https://cloud.gigacast.jp/Live/5ite/ybDf1f>  
センター名を必ずお申し込み下さい。  
●問い合わせ TEL：0942-31-7968  
※申込み後、一度お問い合わせメールが届かない場合は上記までご連絡ください。

主催：福岡県肝疾患相談支援センター（久留米大学病院内）

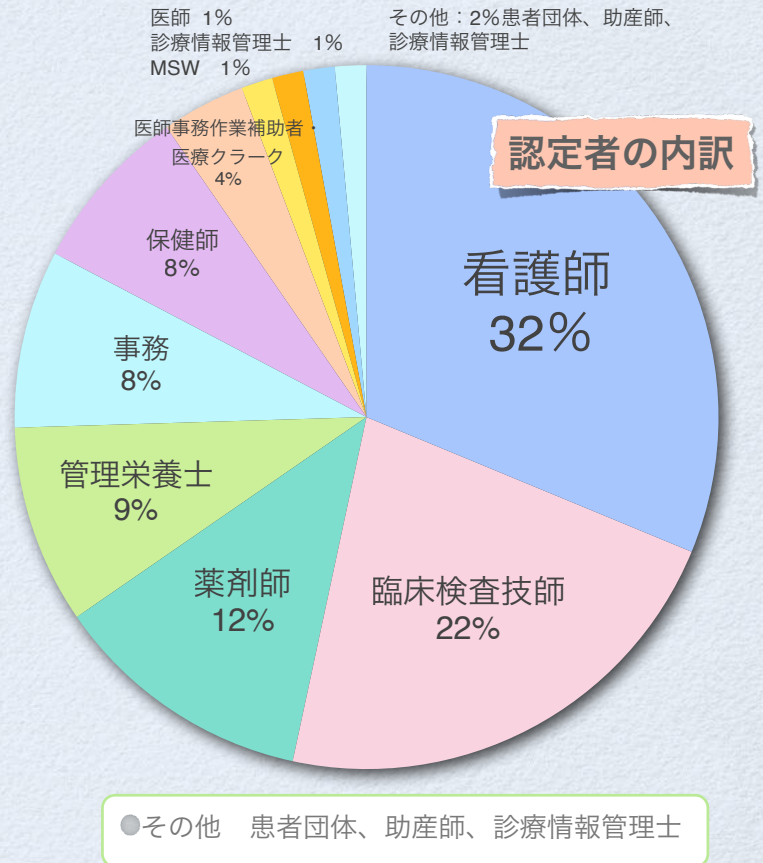


# 肝炎医療コーディネーター認定者 -令和4年度-

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

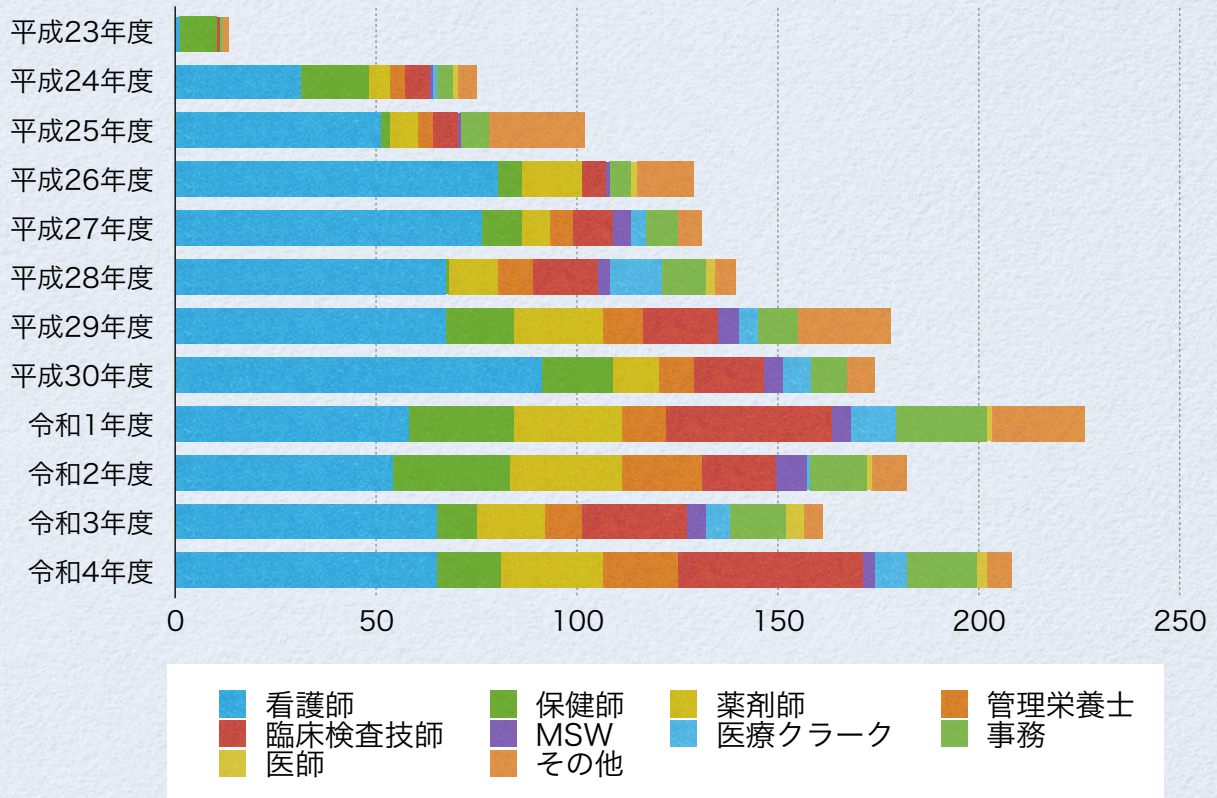
認定者数 計208

職種	認定者数
看護師	65
臨床検査技師	46
薬剤師	25
管理栄養士	19
事務	17
保健師	16
医師事務作業補助者・ 医療クラーク	8
医師	3
診療放射線技師	3
MSW	3
その他	3



# 肝炎医療コーディネーター認定者内訳 平成23年度～令和4年度-

総認定者数1728名



# 福岡県肝疾患専門医療機関連絡協議会 -令和4年度-

2022.12.9 開催：福岡市

司会・講演：福岡県肝疾患相談支援センター センター長 井出達也

## 1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業について

講演：福岡県がん感染症疾病対策課 岡部 直人 氏

久留米大学病院 肝疾患相談支援センター 副センター長 天野 恵介 先生

## 2) 福岡県肝炎ウイルス検査フォローアップ事業について

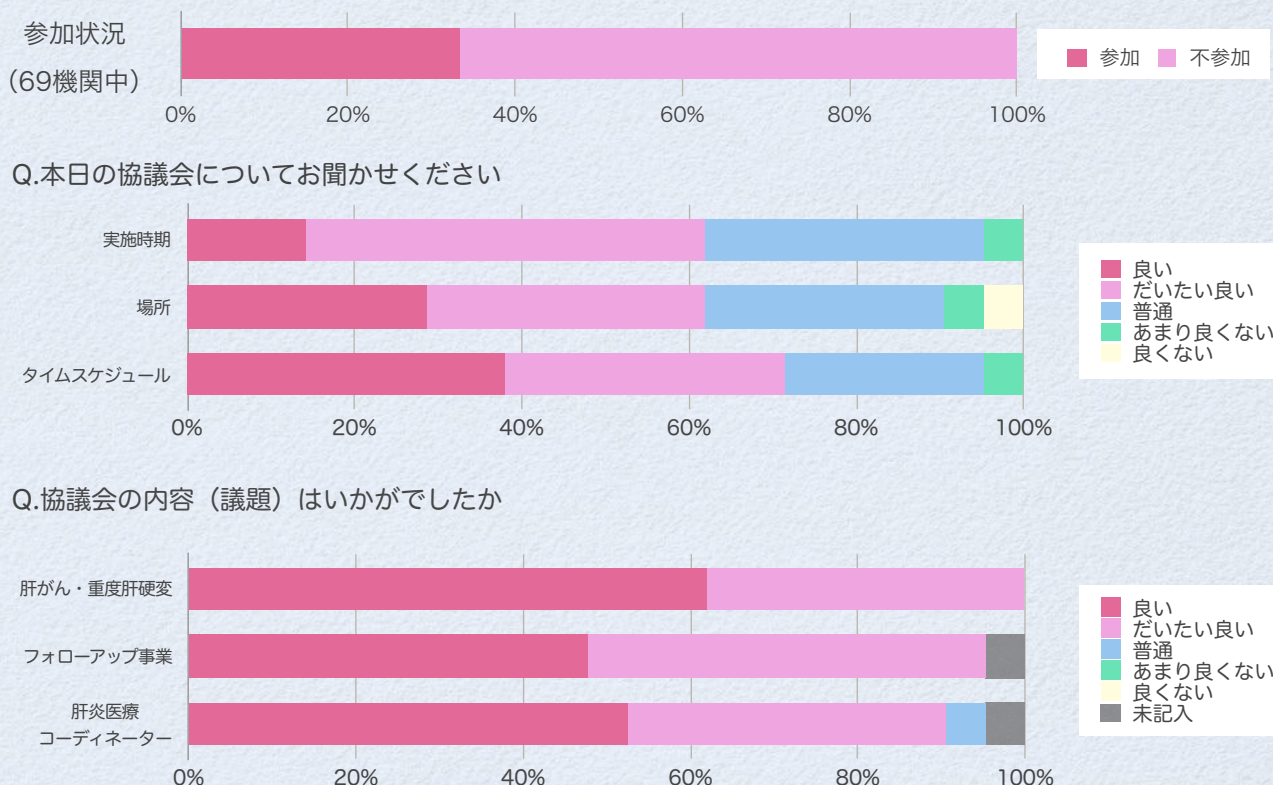
## 3) 肝炎医療コーディネーターの活動支援について

講演：久留米大学病院 肝疾患相談支援センター センター長 井出 達也 先生

## 4) 事前アンケート集計結果について

# 福岡県肝疾患専門医療機関連絡協議会 -令和4年度-

2022.12.9 開催：福岡市

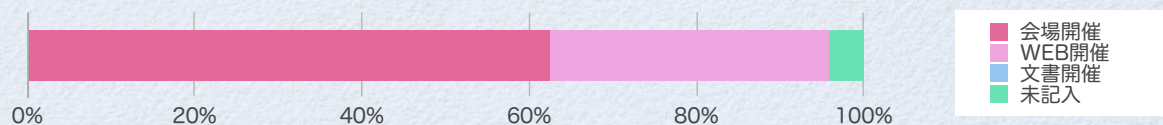




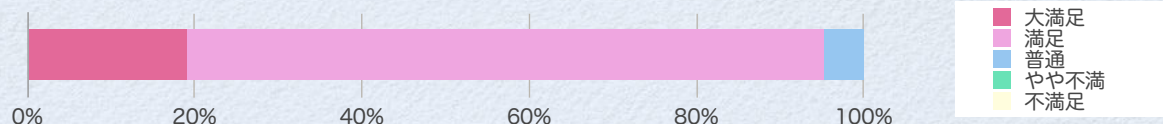
# 福岡県肝疾患専門医療機関連絡協議会 -令和4年度-

2022.12.9 開催：福岡市

Q.開催方法についてお聞かせください（複数回答）



Q.本日の協議会の満足度



◆ 本日のご感想、今後取り上げてもらいたい議題について

- ・肝Co個人としてのメリット、病院経営上のメリットはいかがでしょうか？この面で利点が軽いなかなか進まないと思います。
- ・ハイブリッド開催希望
- ・天野先生のお話でエクセルでの患者のピックアップがすごく参考になりました。ありがとうございました。
- ・各施設で実際にどのような取り組みを行なって、申請者を増やしているのかを具体的に聞いてみたいです。
- ・大変有意義でした。

## 【参考資料】

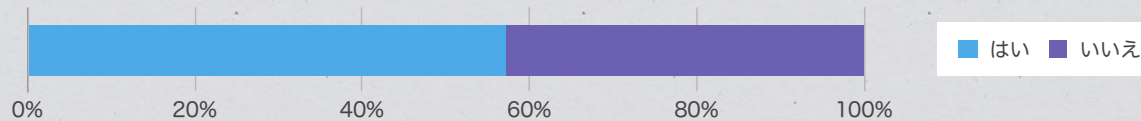
### 令和4年度福岡県肝疾患専門医療機関連絡協議会

2022.12.9

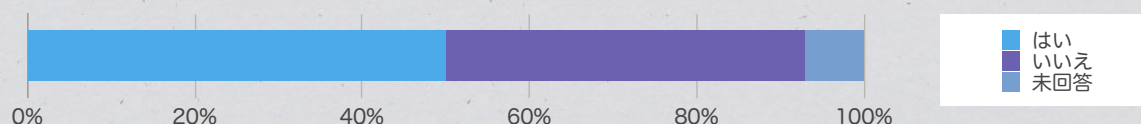
専門医療機関68施設対象 事前アンケート回答：42機関

Q.貴院は肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業へ参加していますか？

登録医療機関：46機関/68機関中



Q.これらの事業の相談窓口や担当者を設置していますか？



Q.事業の導入について、工夫されていることや困っていることはありますか？

#### 【工夫点】

- ・医師、検査技師、医療クラーク（肝炎医療コーディネーター）、医事課でのチームで情報共有を行なっている。
- ・該当しそうな患者には積極的に声を掛けています。

#### 【困っている点】

- ・一番詳しいのは医師であり、患者さんは説明を受けた通りに手続きをされ、肝炎医療コーディネーターの出番はありません。研修は受けるもの、実践できていません。
- ・人員及び時間的問題から体制整備が未着手です。



## 【参考資料】

Q.事業の導入について、工夫されていることや困っていることはありますか？（続き）

### 【困っている点】

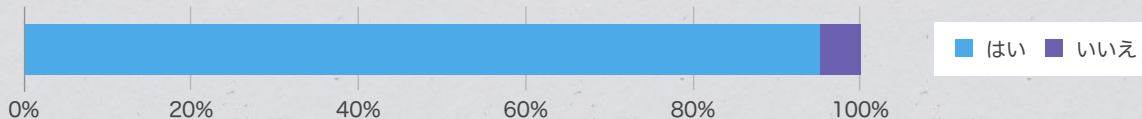
- ・手続きが煩雑で説明にも時間を要するため、事務方が疲弊しており、大変不評。事業からの撤退を希望している。
- ・人員の問題で他の職種と兼任している。
- ・導入の実際を知りたい。

Q.こちらの事業に参加していないのはなぜですか？

- ・多分参加していないと思いますが、未確認です。
- ・病院として取り組んでいないため、今後、参加する予定です。
- ・人員及び時間的問題から体制整備が未着手です。
- ・事業について知らなかったため。
- ・指定医療機関の要件の中の肝がん重度肝硬変の入院医療で手術や血管造影等を当院では施行していないため。
- ・事業自体を知らなかった。
- ・手続き漏れ。今後参加します。
- ・人員が配置できていない。
- ・該当患者がいないので参加してない。（担当者や窓口設置は可能だが患者がいないので）
- ・肝臓専門医1名のみ。しかも多忙のため。
- ・詳細を知らなかったため。

## 【参考資料】

Q.貴院の肝炎医療コーディネーターの職種や配置状況はご存知ですか？



Q.肝疾患のチームを立ち上げていますか？



### 【活動内容】

- ・C型肝炎、B型肝炎の拾い上げ
- ・慢性肝疾患のフォローの把握、院内感染防止
- ・患者の教育
- ・C型肝炎の拾い上げ
- ・肝炎拾い上げ、経過フォロー
- ・近隣クリニックとの勉強会等
- ・検査等で発見された肝炎患者が検査室経由主治医に連絡が入るようにシステムを組み、専門医に院内紹介するようにした。院外での患者教育や開業医の連携も行なっています。
- ・肝炎医療コーディネーター、専門医を中心に院内肝炎ウイルス陽性患者の健診。
- ・HCVの拾い上げ、検査の受診を勧める活動。
- ・HBV、HCV患者の拾い上げ等、積極的に行なっています。
- ・職種毎に肝炎治療受給者証の申請手続き案内や服薬指導、栄養指導等々。